

別記
第1号様式(第14条関係)

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	25年 6月 1日
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地) 大阪府枚方市伊加賀緑町2番2号	氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 恩地食品株式会社 代表取締役社長 恩地 宏英
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	恩地環境推進会議(恩地独自システム)
適 用 範 囲	京都工場設備全般
導 入 年 月 日	23年 10月 1日
認 証 番 号	
基 本 方 針	私たちは生産活動のすべてにおいて「地球に優しい工場」を基本理念として、社員一同地球温暖化問題を重要視し、改善を努めます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	①CO2排出量 2010年度を基準に原単位(生産数量ベース)で2017年度に8%削減、総排出量は6%削減、廃棄物(植物性残渣量)3%削減を目指す。
目標を達成するための取組の内容	CO2削減 老朽化の設備の更新(省エネ型)検討・高効率照明器具への変更検討・廃棄物の減量活動・生産の見直し等
目標を達成するための取組の進捗状況	CO2削減 13年度検討 ロジ室の老朽化エアコン8機更新(省エネ型)予定 12年度実行 LED(HF)照明への変更(130本) 蒸気バルブ保温カバー施工で電力量、ガス使用量削減
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	2012年度 順調に推移する=CO2総排出量約4% 原単位約4% 廃棄物に対しては生産量105%増に対して102%で増加したが悪い数字ではない。全体的に高評価できる。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規に確認は1ヶ月に一度確認をしています。これまでの違反及び行政当局からの指摘はございません。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、1年1回検討していきます。24年度も一定の成果が見られたので25年度も同一システムで推進する。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。